

お取引先とシチズン

シチズングループはお取引先との関係を重要視して、常に良好な関係を築くべく努力するとともに、相互に切磋琢磨しながら成長するビジネスパートナーでありたいと願っています。そのため、シチズングループ各社では、お取引先との日常的な対話を通じて自社の方針をお伝えするとともに、お取引先からは購入資材に関する市場動向・品質・価格・デリバリーに関する改善提案をいただき、双方が共通の認識に立った資材購買取引ができる環境づくりに取り組んでいます。さらに「グループ下請取引適正化委員会」を設置し、定期的な教育や監査を行い、積極的に下請法を遵守しています。



シチズンビジネスエキスパート
取締役
木野 晴夫

購買の基本的な考え方

●お取引先との相互の信頼関係構築をめざして

シチズングループは、より良い製品をつくるために、ビジネスパートナーであるお取引先とともに発展・成長することをめざしています。

資材・サービスの調達活動にあたっては、各種法令を遵守するとともに、お取引先とのより公正で透明な取引と相互信頼関係の構築を進めています。

2007年度の純粋持株会社体制移行に伴い、各事業会社では調達機能を強化する体制を整え、お取引先との対話を積極的に行うなど、より緊密な連携体制づくりを進めています。2008年度は、グループ各社のお取引情報を一元化した「シチズングループお取引先データベース」の構築に着手するなど、よりグループ会社間の連携強化を推進しています。

●CSR調達

シチズングループは、「シチズングループ企業行動憲章」および「国連グローバル・コンパクト」の精神に基づき、法令遵守や環境・人権への配慮など、CSRを積極的に推進するお取引先と強固なパートナーシップを構築したいと考えています。

グループ各社の取り組み

●シチズンセイミツの取り組み

シチズンセイミツでは、商取引に関係する下請法、安全保障貿易関連法令を遵守し、お取引先との健全な関係を維持するため、年1回の内部監査を実施しています。今後も引き続き従業員への法令周知の徹底を進め、お取引先と相互信頼のパートナーとしての関係づくりに努めていきます。

●シチズンマシナリーの取り組み

シチズンマシナリーでは、より良いパートナー関係を築くために、定期的にお取引先への会社方針説明会を実施し、情報共有を行っています。

2008年度は、市場動向・品質・リードタイムなどについて活発な意見交換を実施しました。2009年度上期には、「購買発注管理規程」や「取引業者選定規程」を見直し、経営理念の徹底・強化を進めていきます。



お取引先への会社方針説明会

Voice

お取引先とのコミュニケーション

シチズン時計の総務部購買課は、時計用の直接材料・電子部品および間接材料などの調達を行っています。お客様に満足いただける製品や商品をつくるためには、新素材や新機能の開発・安定供給・品質管理が極めて重要であり、そのためにはお取引先との協力関係が欠かせません。

お取引先と良好な信頼関係を築く上では、コミュニケーションが最も大切です。重要なパートナーとし

て、日常業務での対話（情報交換）や、キーパーツとなる材料・部品の定期的な技術・品質ミーティングを設け、共通の目標のもとに、お取引先との相互理解、より良い関係づくりに努めています。



シチズン時計
総務部 購買課 課長
芳野 淳